

2020年度 日本工学院八王子専門学校

ゲームクリエイター科 ゲームプログラマーコース

作品制作1

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	吉富 賢介 他	実務経験		有	職種	ゲームプランナー					

授業概要

オリジナルゲーム作品の制作を行う。これまでに学んだゲーム制作のための技術・知識の全てを動員しゲームを企画・制作し完成させる。

- ・実習によるプログラム、プランニング、CG技術習得
- ・制作計画の作成・スケジュール管理などの制作進行のノウハウ獲得
- ・教員へのプレゼンテーション・フィードバックによる学び
- ・git、backlogなど、開発支援ツールの習得

到達目標

ゲーム作品を完成させることが目標。完成した作品は各自の就職作品の作品集（ポートフォリオ）に加える。完成度によっては、「日本ゲーム大賞アマチュア部門」「U-22プログラミングコンテスト」等のコンテストへの参加も検討する。

授業方法

ゲーム制作の作業を行う。

定期的に、企画チェック、 α 版チェック、 β 版チェック、ファイナル版チェックを実施、担当教員が評価を行う。また、日々、企画・技術指導、進捗管理も行う。

成績評価方法

試験・課題 75% 制作した作品の完成度、スケジュールの達成度で評価

平常点 25% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

欠席・遅刻は厳禁である。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができないので注意すること。不要な私語、座席移動は厳禁とする。学校から機材を借りる場合は必ず、教員もしくは教育補助員の許可を得ること。ネットワークの使用は制作に必要な研究、素材収集の用途に限定する。

教科書教材

各自のノートPCで作業、オリエンテーションで概要資料配布。

回数	授業計画
第1回	ゲーム大賞向け作品 β チェック：2月から継続している「ゲーム大賞」は β 版チェックを通過させる。
第2回	U-22向け作品 α チェック：4月から継続している「U-22プログラミングコンテスト」は α チェックを通過させる。
第3回	ゲーム大賞向け作品Fチェック：「ゲーム大賞」向け作品の最終チェックを通過させる。応募資料を完成させる。

作品制作 1

第 4 回	ゲーム大賞向け作品応募対応：「ゲーム大賞」向け作品のデバッグ作業、応募作業を完了させる。
第 5 回	U-22向け作品 β 制作作業：「U-22」向け作品の制作を続ける。「ゲーム大賞」作品も「U-22」に向けて追加仕様を確定させる。
第 6 回	U-22向け作品 β 制作作業：「U-22」向け作品の制作を続ける。担当教員は巡回チェックを行う。
第 7 回	U-22向け作品 β チェック：「U-22」向け作品の β チェックを通過させる。
第 8 回	U-22向け作品F版制作作業：「U-22」向け作品のファイナル版の制作。修正、ブラッシュアップ項目の確定。
第 9 回	U-22向け作品F版制作作業：「U-22」向け作品のファイナル版の制作（修正、ブラッシュアップ）を続ける。
第 10 回	U-22向け作品F版制作作業：「U-22」向け作品のファイナル版の制作（修正、ブラッシュアップ）を続ける。
第 11 回	U-22向け作品F版チェック：「U-22」向け作品の最終チェックを通過させる。応募資料を完成させる。
第 12 回	U-22向け作品応募対応：「U-22」向け作品のデバッグ作業、応募作業を完了させる。